

2015年9月25日

受益者の皆様へ

DIAMアセットマネジメント株式会社

当社ファンドの基準価額下落について

本日、別表に記載した当社のファンドの基準価額が大きく下落いたしましたので、お知らせいたします。

1. 市況の動向

(1) 国内株式

9月24日の国内株式市場は下落しました。注目されていた16日～17日のFOMC（米連邦公開市場委員会）では利上げの実施が見送られる結果となりました。FOMCの声明やイエレンFRB（米連邦準備理事会）議長の記者会見において最近の世界経済や金融情勢に対する懸念に言及されたことが、予想以上に世界景気に対する不透明感が高まっていると、市場では悲観的に受け止められました。加えて、ドイツのフォルクスワーゲン社の排ガス検査で不正が発覚したことを受けて自動車部品などの関連銘柄の多くに売りが集まり、国内株式市場は下落しました。

主要指数	終値 (9月24日)	9月18日比	騰落率
東証株価指数 (TOPIX)	1,426.97	35.41	2.42%
JASDAQ INDEX	106.71	0.96	0.89%
東証マザーズ指数	756.03	21.33	2.74%

1 基準価額への反映を考慮して9月24日の値および18日比の騰落率を表示しております。

2 Bloomberg のデータを基にDIAMアセットマネジメント作成。

当資料は5枚ものです。P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

150925投D313937臨時開示-1

(2) 外国債券（新興国・ハイイールド）

米国の利上げ時期の不透明感や中国など世界景気の減速懸念などを背景に、金融市場では不安定な動きが続いています。新興国市場は、投資家のリスク回避に伴うポジション調整の動きから軟調な展開となり、特にブラジルやベネズエラ、コロンビアなどの資源国を中心に債券価格が大きく下落しました。

ハイイールド市場においても、需給バランスの悪化に伴う資源価格の下落や投資家のリスク回避の動きから軟調な展開となり、特にエネルギー関連セクターが大きく下落しました。

(3) ハイブリッド証券市場

ハイブリッド証券市場は下落しました。中国元の切り下げを契機とした金融市場の混乱を受けて投資家のリスク許容度が大きく低下する中、ドイツのフォルクスワーゲン社の不正問題が材料視されたこと等もあり、株式やハイブリッド証券などのリスク性資産を売却する動きが加速しました。

(4) 為替市場

為替市場は資源国通貨や高金利通貨が円に対して大きく下落しました。夏以降、米国の利上げ観測に伴う新興国からの資金流出懸念、原油や鉄鉱石など商品市況の下落、中国経済の減速懸念などを背景に新興国通貨は全般的に弱い地合いが続いています。特にブラジルでは、国営石油会社の不正献金問題、大統領と議会の対立激化による国内政治の混乱、大手格付会社による同国の外貨建て長期債付の投機的等級への引き下げ等の個別要因も重なり、ブラジルレアルは大幅に下落しました。

2. 今後の見通し

(1) 国内株式

今後の国内株式市場は、9月のFOMCでの利上げの実施が見送られたことにより米国の利上げ時期やペースを巡る不透明感が継続すること、中国の景気や株式市場の先行きに対する懸念などを背景に、引き続き不安定な相場展開が続く可能性があると考えます。

中国の景気に関しては、10月に開かれる5中全会（中国共産党中央委員会第5回全体会議）において中国政府が本格的な景気対策を打ち出してくる可能性があります。日本国内では、24日にアベノミクスの「新たな3本の矢」が打ち出され、安倍政権の運営の軸足が2016年7月の参議院選挙を視野に景気・株価重視へと再びシフトしていく動きが見られます。国内株式市場は、徐々にこうした環境の変化が認識されて下値が固まり、国内企業の収益の改善や株主還元姿勢の変化などが改めて意識されるようになれば、再び高値を意識する展開に回帰すると予想します。

(2) 外国債券（新興国・ハイイールド）

世界景気の先行き不透明感や米国の利上げに対する思惑、資源価格の下落などから、短期的には新興国市場やハイイールド市場は不安定な動きが続くと見られます。ただし、新興国市場は2014年以降、米国の利上げに対する警戒感から相応にポジション調整が進み割安感が強まっていることから、金融市場の混乱が落ち着けば相対的にファンダメンタルズの良い新興国を中心に投資資金が回帰すると考えています。

ハイイールド市場については、投資家のリスク許容度の低下から当面はエネルギー関連セクターを中心に不安定な動きが予想されます。一方で、デフォルト（債務不履行）率は比較的低い水準にあり、セクター間においてもパフォーマンスに差が見られることから、相対的に財務状況が健全な銘柄を選別して投資します。

(3) ハイブリッド証券市場

中国やブラジルなどの新興国の景気減速懸念、米国の利上げ開始時期を巡る思惑などで、今後しばらくはハイブリッド証券市場の不安定な値動きが継続すると予想されます。しかし、主要先進国の国債利回り

当資料は5枚ものです。P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

が依然として低位で推移する中、相対的に高い利回りを享受できるハイブリッド証券に対する投資家の潜在需要は根強いと考えられ、金融市場に落ち着きが見え始めれば、ハイブリッド証券を物色する動きが再び活発化すると予想します。

(4) 為替市場

為替市場については、投資家のリスク警戒感や米国の利上げ期待、資源価格の下落などから短期的には新興国通貨や資源国通貨はドルや円に対して軟調な展開が続くと見られますが、既に悪材料を相応に織り込んだ水準まで売られており、金融市場の混乱が落ち着けば割安感に注目した買いの動きが期待できます。

ブラジルレアルについては、ブラジル固有の不透明材料を一旦消化するまでは、上値の重い展開が予想されます。ブラジル中央銀行は通貨安抑制の姿勢を再び強めており、為替介入の拡充策も発表されています。今後、ブラジル政府や中央銀行の政策が奏功し、ブラジルの金融市場が落ち着きを取り戻せば、相対的な金利水準の高さから次第にブラジルレアルに資金が回帰すると見えています。

以上

当資料は5枚ものです。P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

(別表)

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	下落率
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	13,401	▲ 1,284	▲ 8.74%
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド・通貨選択シリーズ ブラジルレアルコース	4,211	▲ 377	▲ 8.22%
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	2,990	▲ 261	▲ 8.03%
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー(通貨選択型)ブラジルレアルコース	7,796	▲ 668	▲ 7.89%
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	3,820	▲ 304	▲ 7.37%
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド・通貨選択シリーズ 資源国通貨バスケットコース	6,684	▲ 448	▲ 6.28%
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ(毎月分配型) <ブラジルレアルコース>	4,566	▲ 294	▲ 6.05%
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	6,151	▲ 379	▲ 5.80%
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー(通貨選択型)豪ドルコース	10,627	▲ 650	▲ 5.76%
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー(通貨選択型)メキシコペソコース	10,339	▲ 589	▲ 5.39%

前記の市場の動向は、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、今後の見通しは、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

前記の市場の動向は、基準価額への反映を考慮して記載しております。

東証株価指数(TOPIX)及び東証マザーズ指数は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

JASDAQ INDEXは、(株)東京証券取引所及びそのグループ会社(以下、「東証等」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウは東証等が所有しています。なお、本商品は、東証等により提供、保証又は販売されるものではなく、東証等は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

当資料は5枚ものです。P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

[お申込みに際しての留意事項]

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式・公社債および不動産投信(リート)等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧下さい。

●投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

お客様が直接的に負担する費用

購入時手数料： 上限 3.78% (税込)

信託財産留保額： 上限 0.5%

お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)： 上限 年率 2.6824% (税込)

その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

投資信託説明書(交付目論見書)等でご確認下さい。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、DIAMアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率を記載しております。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

[当資料のお取扱いについてのご注意]

○当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が作成したものです。

○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

○投資信託は、株式・債券および不動産投信(リート)等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。

○当資料は、DIAMアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

○当資料における内容は作成時点(2015年9月25日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料は5枚ものです。P.5の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

DIAMアセットマネジメント

商号等：DIAMアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会